



令和2年1月29日

**大学院先端物質科学研究科 山根 悠さんの  
「日本学術振興会育志賞」受賞について**

広島大学大学院先端物質科学研究科（量子物質科学専攻）博士課程学生の山根悠さんが、「第10回（令和元（2019）年度）日本学術振興会育志賞」の受賞者の一人に決定しました。

この「日本学術振興会育志賞」は、天皇陛下の御即位20年に当たり、社会的に厳しい経済環境の中で、勉学や研究に励んでいる若手研究者を支援・奨励するための事業の資として、平成21年11月に御下賜金を賜り、平成22年度に創設されました。

今回が第10回目となり、大学長または学術団体の長から175名の大学院博士課程学生の推薦があり、大学長経験者等の有識者にて構成される選考委員会で厳正な審査が行われ、受賞者18名が決定されました。

なお、広島大学では、3人目の受賞となります。

授賞式については、令和2年3月4日（水）に日本学士院（東京都台東区上野公園7-32）において行われる予定で、受賞者には、賞状、賞牌および副賞（学業奨励金110万円）が贈呈されます。

山根 悠さんの授賞の対象となった研究課題は「Pr 希薄系における単サイトの非フェルミ液体的挙動」です。

**【お問い合わせ先】**

学術・社会連携室 学術・社会連携部  
学術・社会連携企画グループ 企画推進部門  
グループリーダー（併）部門長 小左古 学  
TEL:082-424-5860 FAX:082-424-6990